

中国地域ニュービジネス優秀賞

表彰事業

介護・福祉の文具マーケット「caps(キャプス)」

株式会社 タニシ企画印刷

代表取締役 田河内 伸平



受賞理由

自社の印刷技術と前社長の看護師としての経験を生かし、介護・福祉関連の事業者向けのオリジナル印刷物が主力商品の「caps(キャプス)」ブランドを展開している。現在では、印刷物以外に介護の現場で使用する衛生用具や事務用文具、ユニフォーム、ヘルパー専用バッグなどの開発・販売を行っており、取扱商品は330品目で、その内230品目が自社オリジナル商品である。それに加えて、サービス実施記録用紙「テレッサ」をもとにしたクラウドシステムも開発・販売し、訪問介護員やサービス提供責任者の業務負担軽減に貢献している。全国の訪問介護事業所の13%のシェアを持ち、リピート率が80%、ネット販売比率も30%程度と伸びてきている。今後は、大阪・東京への営業拠点開設を計画しており、全国の介護・福祉事業の運営、サービスの質向上への貢献が期待される。

ポイント

- ・介護現場で使われる印刷物を全国共通の文具ととらえ、印刷会社ならではの企画力と技術力で、介護・福祉関連の印刷物を独自開発している。
- ・商品の種類や豊富さ、新商品の開発能力などを含め、3年に一度の法改正に対応できる印刷会社は他にはない。
- ・介護・福祉に関する知識を高め、事業者からの問い合わせや質問にも的確に答えられ、各事業者の要望に合わせて商品のカスタマイズもできる。

事業概要

株式会社タニシ企画印刷は、介護保険制度が施行された平成12年、社長(当時)に就任した田河内秀子氏が前職(看護師)の経験を活かしてケアマネジャーの資格を取得、介護サービスコード表を商品化。「caps(キャプス)」のブランドで全国に販売を開始。その後、平成15年には、介護サービスコード表とスケジュール帳が一緒になった「ケア手帳」、平成16年には、訪問介護事業所向けの複写式サービス実施記録用紙「テレッサ」を発売。同年、中小企業経営革新支援法の承認を受けた。既存事業である印刷の技術を活かし介護・福祉関連の事業者向けにオリジナル商品を開発、年1回のカタログと各種DMの送付、ショッピングサイトによるネット通販、東京や大阪の展示会の出展などで販売・宣伝活動を行っている。商品ラインナップの豊富さ、商品に対する知識、新商品の開発力、介護保険制度改正への対応など、このジャンルでは他社の追従を許さない存在であり、主力である複写式サービス実施記録用紙「テレッサ」シリーズは全国で圧倒的なシェアを誇る。

推薦団体

公益財団法人広島市産業振興センター

| | | | |
|-------|----------------------------|-------|--|
| 会社所在地 | 〒730-0845 広島県広島市中区舟入川口町4-2 | | |
| T E L | 082-532-1315(代表) | U R L | http://www.tanishi.co.jp · http://www.caps-shop.jp |
| 会社設立 | 昭和58年8月(創業 昭和51年4月) | 従業員数 | 26名(平成26年5月1日現在) |
| 資本金 | 10百万円 | 売上高 | 342百万円(平成25年7月期) |

中国地域ニュービジネス優秀賞



複写式
サービス実施
記録用紙シリーズ
全国
シェア
No.1

caps

キャプス 介護・福祉の文具マーケット

キャプスでは、介護・福祉事業者様向けオリジナル商品を、全国に先駆けて開発・販売。これからも他社にはない多彩なラインナップをご用意し、多くのお客様のもとへお届けして参ります。



製品について詳しくは、ホームページをご覧ください。

キャプス 検索

お問い合わせはキャプス 株式会社 タニシ企画印刷 〒730-0845 広島市中区舟入川口町4-2

Tel 0120-74-7675 Fax 0120-47-1704 受付時間:平日午前9時~午後5時30分 ※土日祝は除く
URL http://www.caps-shop.jp E-mail caps@tanishi.co.jp